

「医療・介護情報検索システム」をご利用ください

区内の医療機関・薬局・介護サービス事業所等の情報を閲覧・検索できます。

区ホームページからのアクセス方法

トップページ▶いざという時のために「休日診療案内 医療・介護情報検索システム」▶医療・介護情報検索システム



2次元コードからもアクセスできます

掲載情報

○医療機関情報について

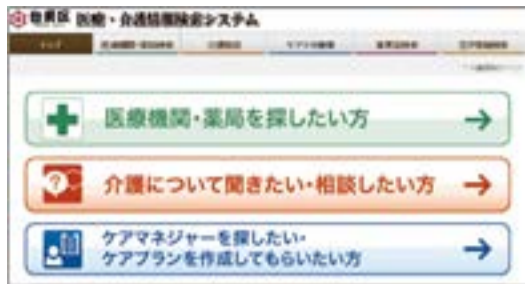
- ①医療機関名 ②所在地 ③電話番号 ④在宅医療(往診、訪問診療など)の対応 ⑤受付時間 ⑥休診日 ⑦対応可能な外国語など

○介護サービス事業所情報について

- ①事業所名 ②所在地 ③電話番号・ファックス番号 ④サービス名 ⑤営業日・営業時間 ⑥空き情報(一部サービスのみ)など

問合せ 健康課医療連携担当 ☎(5246) 1215 介護保険課事業者担当 ☎(5246) 1243

●システムトップページ



●検索方法 【地図から検索】

- (「医療機関・薬局を探したい方」の場合) ①診療科目等 ②地図・地域 ③医療機関(薬局)名から検索できます



区の相談窓口をご利用ください

台東区在宅療養支援窓口

在宅療養生活における医療・看護・介護の相談に応じています。

▶相談受付日時 月～金曜日午前9時～午後5時、土曜日午前9時～正午※祝日・年末年始を除く

▶場所 区立台東病院2階

▶相談受付電話 ☎(5603) 0235

三ノ輪口腔ケアセンター

介護が必要な高齢者などで、歯科診療所への通院が困難な方に対して、歯科衛生士が電話や自宅への訪問による相談対応、訪問してくれる歯科医等の紹介を行っています。

▶相談受付日時 月・火・木・土曜日午前10時～午後5時※祝日・年末年始を除く

▶場所 三ノ輪福祉センター8階(三ノ輪1-27-11)

▶相談受付電話 ☎(5603) 2235

問合せ 健康課医療連携担当 ☎(5246) 1215



まだまだできる リサイクル

・雑がみは資源として出しましょう 燃やすごみの中には約17%のリサイクルできる紙類が混入しています。燃やすごみの量を減らすためには、雑がみの分別が大切です。

雑がみとは、家庭から排出された紙類のうち「新聞」「雑誌」「段ボール」「紙バック」以外の、資源になる紙類です。

▶雑がみの例 はがき、封筒、チラシ、メモ用紙など

※紙についている大きな金属やビニールは取り外してください。

※個人情報や塗りつぶすか、切り取ってから出してください。

▶リサイクルできない紙類の例 汚れた紙、においの付いた紙、カーボン紙(複写伝票)など

▶雑がみの出し方 ①箱類は中身を空にして平らにする ②メモ紙など小さな紙片は、使用済みの封筒などに入れる ③散乱しないように、紙袋などに入れて紐でしばる ④集積所での資源回収や集団回収に出す

・資源回収にご協力ください

家庭から出る資源を次の方法で回収しています。

※回収できる資源は、区ホームページをご覧ください。下記へお問い合わせください。

▶集積所回収(週1回) お近くの集積所(コンテナが設置される場所)に、ルールを守って出してください。店舗や会社から出る事業系ものは、有料ごみ処理券を貼って出してください。

▶拠点回収 区の施設などの拠点に出すことができます。回収日や実施施設は、各家庭へ配布した「ごみ出しカレンダー」や、区ホームページでご確認ください。店舗や会社から出る事業系ものは出せません。

▶集団回収 町会や管理組合など地域の皆さんが、各家庭から出る資源を集め、回収者に引き渡しています。回収日や回収場所は、町会や管理組合にお問合せください。区では、回収量に応じた報奨金(1キログラムあたり6円)を支給しています。店舗や会社から出る事業系ものは出せません。

▶問合せ 清掃リサイクル課 ☎(5246) 1291

高齢期は、「低栄養」に気をつけましょう!

●高齢者の体は、1週間であっという間に変化します

高齢期になると、色々な背景で「食べられない」ことにより食事の量が減ったり、食べられるものの偏りが出てくることで「低栄養」を引き起こす恐れがあります。食事を十分にとれない日が数日続いただけで、寝たきりや要介護状態のリスクが高まります。

●「高齢になったら肉を食べなくていい」というのは間違いです 体に必要なたんぱく質の量は、若い頃と大きく変わりません。高齢期には消化吸収能力が低下する分、積極的に肉や魚などのたんぱく質をとる必要があります。また、体力や免疫力を落とさないよう、エネルギーのもととなる糖質・脂質を適度にとり、バランス良く食べることも大切です。

●あるある!食生活の異変～こんな出来事、最近ありませんか?

高齢者が低栄養になりやすい理由は、下記のような高齢者ならではの「あるある」が影響しています。

その1 膝が痛くて出かけるのがおっくう。調理も手間がかかり面倒くさい。1日に3食も食べないことがよくある。

その2 好きなものや食べやすい物しか食べないので、いつも同じようなものばかり食べている。

その3 入れ歯の調子が悪いが、そのままにしている。肉や野菜がかみ切れない。おなかやすいたら、お菓子はばかり食べている。

健康ミニ講座

「ふれあい介護予防教室」の中で、管理栄養士による日常生活で実践できる高齢期の低栄養予防のポイント等をご紹介します。

Table with 2 columns: 日程 (Date) and 場所 (Location). Dates range from 4月10日 to 5月17日. Locations include ケアハウス松が谷, 台東一丁目区民館, 根岸社会教育館, 谷中区民館, 福祉プラザ台東清峰会, 環境ふれあい館ひまわり.

時間 午後1時30分～3時

※4月10日(火)は午後2時～3時30分

対象 区内在住の65歳以上の方

問合せ 介護予防・地域支援課 ☎(5246) 1295

中小企業の皆さんを応援します

問合せ 台東区産業振興事業団 ☎(5829) 4124

台東区産業振興事業団では、区内中小企業の皆さんに対して、助成金による支援を行っています。各助成金には細かい要件がありますので、詳しくは上記へお問合せください。※助成の内容は変更になる場合があります。

Table with 5 columns: 名称 (Name), 対象 (Target), 助成限度額 (Maximum Grant Amount), 助成率 (Grant Rate), 募集期間 (Application Period). Rows include 新製品新技術開発支援, 新市場開拓支援, アトリ工化支援, 小規模事業者事業承継支援, 試験研究機関活用支援, 商品プロモーション支援, 展示会出展支援, 外国語ホームページ新規作成費用支援, 知的所有権取得支援, 個人研修(スキルアップ)支援, 外国人観光客おもてなし支援, 職場環境等向上支援.